

## 第6回未来ビジョン会議

- 1 日 時 令和元年11月6日（水）午後7時から午後8時30分
- 2 場 所 健康福祉センター 2階大ホール
- 3 出席者 伊東市未来ビジョン会議委員18人  
事務局（行政経営課長、行政経営課課長補佐、行政経営課主査）  
コンサルタント（地域まちづくり研究所 4名）

### 4 会議次第

- (1) 開 会
- (2) オリエンテーション
- (3) 前回のふりかえり
- (4) グループディスカッション
- (5) プレゼン資料の作成
- (6) 閉会

### 5 会議概要

#### (1) 開会

皆さんこんばんは。ただいまから令和元年度第6回未来ビジョン会議を開会いたします。本日はご多用の中、ご出席いただきましてありがとうございます。

今日の進め方ですが、前回に引き続きワークショップを行っていただきます。今回は各グループで次回のプレゼン資料を作成し、終わりましたら順次解散といたしますので、次回の開催についてここで申し上げます。次は11月18日月曜日、会場は市役所8階になりますので、間違いのないようよろしくお願いします。進め方につきましては、この後地域まちづくり研究所から説明がありますのでよろしくをお願いします。それではワークショップの進行を地域まちづくり研究所の皆様をお願いいたします。

(委員) 次回の場所は低層棟の2階とメールが来ていました。

(事務局) 低層棟の2階が正しいです。市役所8階と申しあげましたけれども、低層棟の2階ですので、入ってすぐ、正面階段を昇って右側になります。

#### (2) オリエンテーション

皆さんこんばんは。それでは第6回の未来ビジョン会議をこれから進めていきます。ワークショップの目的を再確認していきます。各分野に関する市民の意見や要望を直接把握することを目的としていること。もうひとつは、市民の皆様が参加してくれた方々が市の現状や将来像について具体的に考えてもらうきっかけをつくり今後いろいろなまちづくりに関わってもらいたいという所を目的として開催しています。今日は第6回ですが、ワークショップが始まってからは3回目となります。次はプレゼンテーションということで、最後になります。今日はプレゼンテーションに繋がっていくような進め方になっていきますので、その内容をこれから説明します。

この後、前回の振り返りをしましてグループディスカッションを行います。これまでと違うのは最後にプレゼン資料の作成があります。今までは各グループの意見交換の結果を発表してもらった時間をとっていましたが、今日はありません。次回に発表していただきます。

### (3) 前回のふりかえり

前回は10月8日にこちらの会場で行いました。具体的には皆さんにお分けした資料に細かい内容が書いてあります。それとともに、各テーブルのホワイトボードに前回の模造紙を貼ってあります。それを見ながら話を進めて貰いたいと思っています。ざっくりどういった意見交換がされたのか確認をします。

グループ1 医療・健康・福祉分野では、理想の伊東市のイメージを、市民が豊かな暮らしをおくっているとか、子育てにやさしいまち、コミュニティがしっかりしている、市民が元気でずっといられるといった意見がありました。

グループ2 都市・中心市街地・環境分野も、市民が豊かで安心して居住できているといった理想の将来像のイメージをしていて、災害への備えが万全である、景観環境が維持されていることを目指したいという意見が出されています。

グループ3 教育・歴史・文化分野は、理想の伊東市のイメージとして先進的な教育が行われていることや高校生が元気に活動している、若者が積極的に発言しているといったイメージを掲げています。

グループ4 観光・農林・水産・商工分野は、来訪者からまた来たいと思われている、市民が全体的に古い考えを捨てている、多くの多様な人達が集まっている、職場が働きやすくなっているといった将来イメージを持ってこれからやっていきたいということが前回の意見交換として確認できました。

今日はこれに関連して、将来像を実現していくためには具体的にどんなことをしていったらよいかという事を意見交換していただきます。各グループ、テーマごとにやって貰いますが、皆さんが持ったイメージを実現するためには具体的にどういった施策や取り組みをやっていけばよいか意見交換して貰いたいです。具体的に2つの大きな内容があります。主に行政が主体としてやって貰いたいこと、市民自身がこういうことをやってみたい、あるいはこういうことならやれるだろうといった取り組みを意見交換していただきたいです。当然市市民だけでやれることは少ないと思います。もちろん市民だけでできることを提案して貰ってもよいですが、ある程度市との連携や協力を貰いながらだったらこういうことができるのではないかとといったことを出して貰いたいです。

そういったものを取りまとめていくことを前半でやって貰います。市が主体となるものは青いカード、自分自身・市民がやっていけそうなことはピンクのカードに書いて貰い、同じような内容を括って整理をします。後半は、プレゼン資料の作成を行います。次回第7回は、市長あるいは三役の方々に、今日各グループで話し合った内容を説明して貰う時間をとります。各グループ5分ぐらいで説明して、市長さんと各グループが5分ぐらいで意見交換し、全体でも意見交換する時間をとります。今日はそのとき説明する資料をつかって貰いたいです。サンプルがあります。高校生ワークショップで高校生が作ったものです。どういう形でまとめてあるかということ、まず前回意見交換したような将来像が貼ってあり、これを実現するために必要な取組みとして、行政がやる取組、自分達がやってみたいこと・やれることがまとめてあり、こういった施策を取り組むことによってこういう町

を目指していこうとまとめてあります。同じような形で前回の皆さんの意見交換の結果を思いだして貰って、今日の内容を踏まえて説明資料をつくって貰いたいです。時間的に終わらないかもしれませんが、今回は発表の準備時間を20分取りますので、このときに少し作業ができます。グループによって進行が早く資料ができてしまったら、終わり次第解散して貰ってかまいません。

もう一度、今日の意見交換して貰いたい内容を確認します。前回、テーマが3グループと4グループが観光的な部分を中心となっているのでひとつにしたらどうかという意見がありました。今日は青いカードに関してキーワードごと一人ひとつずつ考えて貰いたいです。キーワードはグループ4なら、観光・農林・水産・商工について、行政がやった方がいいことを最低一人一個考えて欲しいです。同じように、グループ3なら教育・歴史・文化それぞれについて一つずつ考えていただきたいです。なるべく今日の内容が総合計画をつくっていくときに行政がやるべきことや施策を考えるうえで重要なヒントになってくると思うので、いろいろなアイデアを出して貰いたいです。

分からないことなどありますか？ 各グループに進行係、相談役を配置するので、分からないことがあれば随時聞いてください。

(4) グループディスカッション

ーグループごと意見交換ー

(5) プレゼン資料の作成

ーグループごとプレゼン資料の作成ー

(6) 閉会

ーグループごと随時解散ー

以上